

卒後2・3年目看護師

卒後2・3年目看護師								
クリニカルラダーレベルⅠ 卒後2年目				卒後2～3年目	クリニカルラダーレベルⅡ 卒後3年目			
研修名	ニーズをとらえる力・ケアする力・協働する力			自己学習	ニーズをとらえる力・ケアする力・協働する力	協働する力	4つの力	自己学習
	身体面(生活)	救命救急 身体面(疾患や障がい)	地域をみる視点		身体面(生活)	チームでの協働 コミュニケーション		
研修内容	臨床推論研修	フィジカルアセスメント・ 急変予測研修	退院支援研修	訪問看護同行研修 (卒後2.3年共通)	リーダー研修	3年目看護職員 看護実践発表会		
ねらい	患者の症状や変化から必要な情報を整理し、根拠を持って判断できる力を養う	1. 急変予測に関する知識を習得し、急変を見抜く力を養う 2. 急変対応を学び、急変時に取るべき行動と報告の仕方を習得する	退院支援・地域連携に必要な知識を学ぶ	訪問看護師に同行し、在宅療養の現状を学び、生活の場を考慮した看護実践につなげる	リーダーの役割とリーダーシップについて学び、現場でリーダーシップがとれる	根拠に基づく看護実践をするために、理論を用いて看護を振り返る	★自分の実践力を向上させるため、目標に応じた研修を自ら選択し受講する ★年度初めに学習計画を立て、計画的に学習する	
研修内容	①臨床推論とは ②看護師が行う臨床推論の思考過程とアセスメントとケアの実際 ③臨床推論を活用した事例展開(問診・身体観察から医師への報告まで)	①バイタルサインの変化の捉え方 ②一次救命の対応(挿管介助・12誘導心電図を含む) ③フィジカルアセスメント ④急変時の記録・報告(SBAR)	①地域包括ケアシステムについて ②大田圏域の社会資源 ③退院支援の流れ	①訪問看護同行見学研修の記録用紙で学びたいことを明確にする ②研修後、学びや気づきを振り返り、今後の課題を記録用紙にまとめる	①リーダーの役割と求められる資質 ②リーダーが取るべき行動	①看護実践事例記録用紙を用いて、看護実践を看護理論に基づき振り返る ②自らの看護観を可視化し、今後の課題を明確にする	学研オンデマンド 視聴 テスト実施 日本看護協会オンデマンド 島根県看護協会研修 その他、院外研修	
日時	8/12(水) 9:00～12:00	10/16(金) 9:00～12:00	12/7(月) 13:30～15:00	部署間で日程調整 ※2.3年のどちらかで1回実施する	2/1(月) 13:30～15:00	3/3(水) 13:30～15:30 ※この後フォローアップ研修		